

# 福祉広報

# ばんだい



第48号

令和4年10月発行

発行所

社会福祉法人

磐梯町社会福祉協議会

73-2181、3022



## 磐梯町社会福祉協議会の各種事業

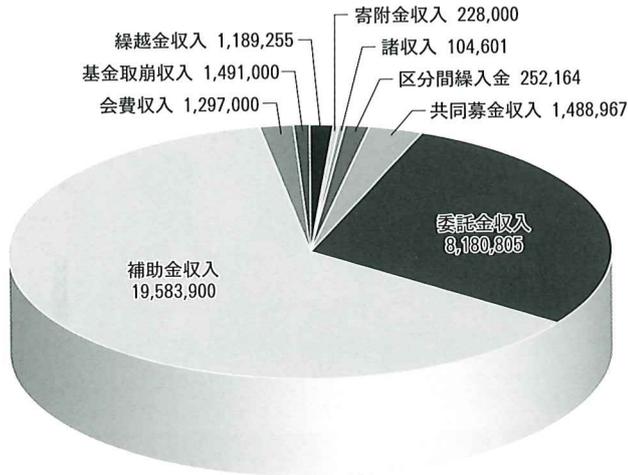


# 令和3年度の決算状況

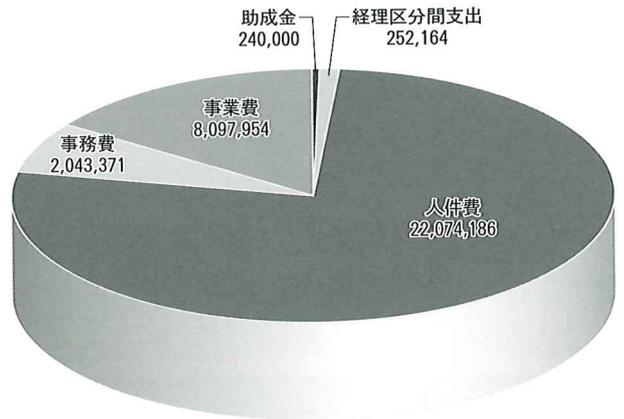
収入 33,815,692円 支出 32,707,675円

次年度繰越 1,108,017円

## 収入



## 支出



## 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	3,186,970	流動負債	2,078,953
固定資産	41,847,452	固定負債	25,119,061
		負債合計	27,198,014
		純財産の部	
		基本金	1,000,000
		積立金	20,535,309
		国庫補助金特別積立金	-2,903,773
		繰越収支差額	-795,128
		純財産合計	17,836,408
資産合計	45,034,422	負債・純財産合計	45,034,422

## 財産目録

(単位：円)

資産・負債の内容	金額
<b>資産の部</b>	
流動資産	3,186,970
預貯金	2,950,941
未収金	134,169
前払金	91,860
立替金	10,000
固定資産	41,847,452
基本財産	1,000,000
その他の固定資産	358,232
基本財産特定預金	1,148,750
車両運搬具	18,805,161
器具及び備品	20,535,309
退職共済預け金	20,535,309
福祉基金積立預金	20,535,309
資産合計	45,034,422
<b>負債の部</b>	
流動負債	2,078,953
未払金	1,625,398
職員預り金	280,330
その他の流動負債	173,225
返納金	173,225
固定負債	25,119,061
退職給与引当金	25,119,061
負債合計	27,198,014
差引純財産	17,836,408

## 令和3年度 磐梯町社会福祉協議会事業報告書

項目	実施事項	実施内容
2.地域福祉活動の充実強化	介護予防・生活支援事業の実施	日常生活支援相談事業の実施 一人暮らし等高齢者世帯対象 (延 148件 訪問相談)
		一人暮らし高齢者世帯支援事業の実施 (配食12回 延 1,295名)
		高齢者世帯等除雪サービス事業の実施 (実施件数 5件)
		外出支援サービスの実施 一般の交通機関を利用することが困難な高齢者の医療機関等の送迎利用者 実人員 26名 延 163日 253名利用
		介護予防健康増進事業の実施 (しゃんしゃん生き生き体操教室) 週1回 46回実施 延 1,394名参加
		ミニデイサービス事業の実施 毎月3回 36回 延 564名参加
		高齢者生活支援ホームヘルプサービス事業の実施 利用者4名 延 263件利用
		一人暮らし高齢者の日常生活必需品買い物支援の実施 年2回 (8月 12月)
		一人暮らし等高齢者世帯の防火診断 (安否確認) 町・消防署 4月~12月 19件
		日常生活自立支援事業の実施 (あんしんサポート事業) 利用者1名 金銭管理
		ギャジベッド・エアーマット等福祉機器の貸出 (ギャジベッド1台)
	福祉車両の貸出 9件	
	一人暮らし等高齢者へのメッセージカード贈呈事業の実施 (磐梯一小・二小協力) 118名贈呈	
	生活支援体制整備事業の実施	お話会 1月14日 老人福祉センター
		地域訪問活動 各地区お茶のみ等訪問 27回
要援護世帯の自立更生促進	生活福祉資金の利用促進を行い、生活の維持と安定 新規貸付 1件 (償還中 6件)	
	新型コロナウイルスによる特別貸付 緊急小口 7件 総合支援 6件 再貸付 6件	
	生活困窮者自立促進支援事業による相談会 (調整会議) 13件	
	歳末たすけあい募金の配分 配分額 23世帯 345,000円	
3.心配ごと相談事業の推進	心配ごと相談所の開設	毎月2回開設 (第3日曜日、25日) [定例相談]
		児童相談の開設 (毎月25日) [定例相談]
4.ボランティア活動の推進	ボランティア・福祉教育の推進	小中学校を拠点とし福祉活動を実践する児童生徒のボランティア活動普及事業の推進
5.広報・啓蒙活動の推進	調査広報啓蒙活動の推進	広報誌の発行 2回発行 町広報誌への記事掲載
		ホームページの開設 配信
6.老人福祉センターの運営	施設の管理運営	適切な施設の運営管理を行い、利用者への良質なサービス提供
	各種事業の推進	入浴開放事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進 各種教室事業を推進し健康維持増進、生きがい作り促進
7.福祉団体の育成	各福祉団体の育成指導協力	民生児童委員と連携を密にし、福祉サービスの充実。高齢者等の安否確認
		老人クラブ連合会と連携を強化し高齢者福祉の充実
		身体障害者福祉会と連携を強化し身体障害者の自立更生、社会参加活動を促進
8.共同募金会事業の協力	共同募金会活動の協力	福島県共同募金会磐梯町委員会事務局事務、委員会活動の実施
		赤い羽根募金活動の積極的な展開 (募金実績額 785,025円)
	赤い羽根募金の推進	配分金による各福祉団体への助成
		配分金による各福祉活動の充実
		歳末助け合い募金活動の積極的な展開 (募金実績額 944,094円)
歳末たすけあい募金の推進	民生児童委員の協力により、配分対象者の調査、配分の実施	
	公募による一般配分により小地域福祉活動の充実 (申請無)	
9.日本赤十字社事業の協力	日本赤十字社活動の協力	日本赤十字社福島県支部磐梯町分区事務局事務、分区活動の実施
		日本赤十字社社資増強運動の実施 (社費実績額 527,500円)
		献血運動の推進 (9月18日 3月18日)
		令和3年7月大雨災害義援金募集 (実績額 9,755円)

三年ぶりに再開！  
元気に「健康ウォーク」

雄大な自然の中を歩きながら気分転換を図り、足場の悪い場所を歩くことで筋力の低下防止を図るため、今年、三年ぶりに四月から毎月健康ウォークを実施しております。

コロナ禍での開催ということもあり、定員を十五名までとし、バスでの移動時間も短く配慮して実施しました。また、初めての方や高齢の方でも参加しやすいようにコースも検討して実施し、皆さんに喜ばれています。今年最後のウォークも十月に予定していますので、ぜひご参加ください。



会津地区ふれあい  
ニュースポーツ交流大会



子どもから高齢者までを対象として、競い合うことよりも楽しむことを重視して「だけれども、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に自由に楽しめる」スポーツとして、昨年続き、今年も会津地区ふれあいニュースポーツ交流大会が、七月二十八日に西会津町さゆり体育館にて開催されました。

昨年同様、会津地区では一〇市町村、十一チームが参加しました。  
競技内容も昨年と同じで、囲碁ボール、スカットボール、ボッチャの計三種目で行われました。

磐梯町も各種目に参加し、三種目すべて予選リーグ戦を突破して決勝トーナメント戦に進みました。決勝では囲碁ボールは残念ながら初戦で敗退となってしまいました。スカットボールは二回戦で敗退のち、三位決定戦で勝利して三位となりました。そして、ボッチャは三試合すべてに勝利して見事優勝を果たしました。残念ながら総合結果では会津若松に次いで第二位でしたが、参加した皆さんは結果に満足した様子でした。

第十六回磐梯山老人クラブ  
グラウンドゴルフ大会

毎年恒例となっている、磐梯山老人クラブ連絡協議会（磐梯町、猪苗代町、北塩原村、旧河東町）グラウンドゴルフ交流大会が北塩原村「グリーンフィールド蛇平」にて、八月二十四日に開催されました。

気軽に楽しめるスポーツとして人気のグラウンドゴルフを通じて、市町村の枠を超えて老人

クラブ会員同士のつながりを深めながら、交流を楽しまれました。今年も旧河東町は不参加でしたが、



三町村から九十九名が参加されました。磐梯町からは二十五名が参加し、普段あまりプレーする機会のない芝のグラウンドで苦戦しながら楽しまれました。各町村の上位十名の合計点で競う団体戦では、磐梯町は三年ぶりの優勝を果たしました。結果は次のとおりです  
(磐梯町上位のみ)

男子

第三位 武田 哲夫(本 寺)

女子

優勝 穴澤 順子(一の 沢)

第三位 高橋 久子(大寺六区)

ひとり暮らし高齢者  
買い物支援



八月十日に、ひとり暮らし高齢者を対象とした買い物支援事業を実施しました。今回は、より希望があったため、今回は会津若松市の「まんま〜じゃ」と「ダイユーエイト」に行きました。磐梯町内に「リオンドール」ができたためか、参加者は四名と少なかったですが、その分ゆっくりと店内を見て回る事ができました。お盆ということもあり、「まんま〜じゃ」は人が多くいきましたが、職員が補助を行いながら、短い時間でご希望の商品を購入し、満足されていました。

結婚五〇年  
おめでとうございます



昨年に続いて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い敬老会が中止になったことを受け、金婚夫婦表彰伝達式を九月十四日に中央公民館にて実施しました。今年、昭和四十七年、またはそれ以前に結婚された九組のうち、六組が参加され、福島民報社と町老人クラブ会長からそれぞれ、賞状と記念品が贈られました。皆さん、少し照れたような表情で受け取られていました。おめでとうございます。末永きご多幸をお祈りいたします。

災害義援金を受け付けております

○「令和4年8月3日からの大雨災害義援金」を受け付けております。皆様方のご協力をお願いいたします。

<受付期間>

- ①山形・石川県支部 令和4年12月28日まで
- ②新潟県支部 令和5年3月31日まで
- ③福井県支部 令和4年10月31日まで
- ④青森県支部 令和4年12月28日まで

日本赤十字社磐梯町分区事務局まで  
(磐梯町老人福祉センター内)



- ☆表彰された方々 (敬称略します)
- 元橋 喜久男・美喜子 (大寺二区)
  - 加藤 芳満・チサ子 (赤枝)
  - 鈴木 吉一・キミ子 (源橋)
  - 卯月 勇三・勝子 (大寺三区)
  - 佐藤 國雄・悦子 (大寺一区)
  - 小川 英毅・悦子 (大寺三区)
  - 金田 善憲・政代 (法正尻)
  - 金田 孝・恵美子 (法正尻)
  - 関 秀勝・房子 (七ツ森)

**トラブル回避術**

契約する前によく考える！  
儲け話きうのみにしない！  
契約をせかされたらまっぴり断る！

い や や  
契約や買物で困ったときは **188** (局番なし) に電話！

福島県消費生活センター  
LINE公式アカウント

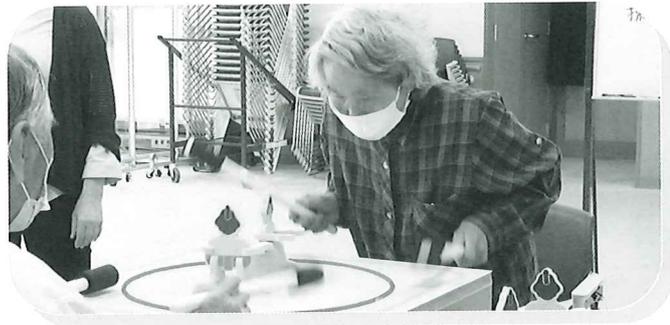
▼友だち登録  
お願ひします！

# しゃんしゃん生き生き体操教室

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう状況ではありますが、基本的感染対策を徹底した上で、本年度もしゃんしゃん生き生き体操、ミニデイサービス事業共に実施しています。しゃんしゃん生き生き体操は毎週火曜日の午前十時から十一時まで、ミニデイサービスは第一、二、四火曜日の午後一時から三時まで行っています。身体機能と健康状態の維持・促進や適度な運動で認知症予防にもつながるため、皆さん意欲的に参加されています。その活動内容をご紹介します。



# ミニデイサービス



# ▲▲▲ ~磐梯町の宝物~ 結まちばんだい ▲▲▲



「接触しない」「距離をとる」など、最近のコロナの情勢において、誰かとつながること、誰かを支えたりしていること、互いに他人を思いやることの大切さを改めて気づかされることとなりました。

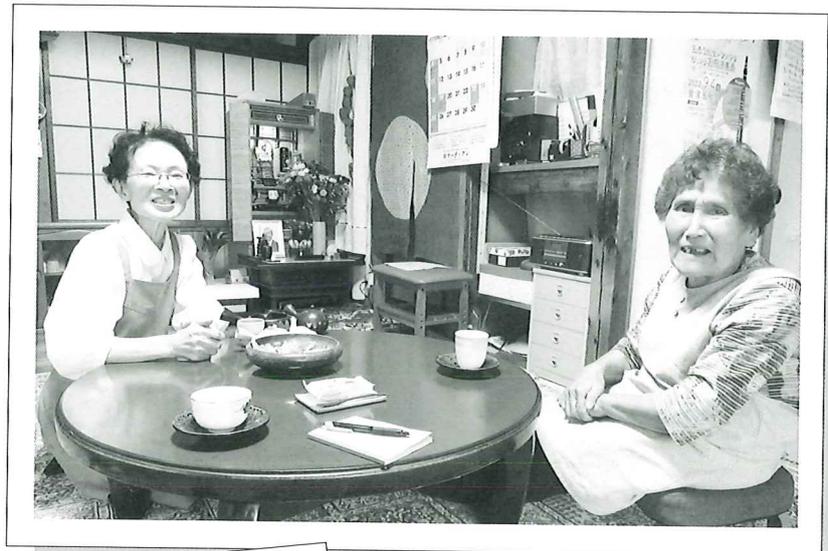
いつまでも元気で自分らしくいるためには、人と人とのつながりを切らないこと、コミュニケーションの減少による認知機能の低下を防ぐことが大切です。

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）は、町民の元気な暮らしぶりを「見える化」して周知しております。

ご近所同士のお茶飲みは、自分の居場所づくりにもなります♪

「最近あの人来てないなあ…。ちょっと連絡とってみっか」「野菜が出来たからおすそ分けしよう」など、日々の何気ないところから支え合いや助け合いが生まれます。

感染対策して、ぜひ楽しみましょう♪



つながりを維持している活動等があれば、ぜひお声掛けください！！  
生活支援コーディネーター 大関

## ご寄附ありがとうございました。

このたび、社会福祉協議会にお亡くなりになられました方のご遺志により社会福祉の増進のためにと次のとおりご寄付がありました。

厚くお礼申し上げますとともに、お亡くなりになられました方のご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略します)

安部 齊光 (大寺六区) 故 久二子  
 桑原 大 (大寺六区) 故 淳 一  
 匿名 1件

## あんしんサポート

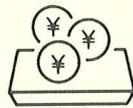
(日常生活自立支援事業)

### ①利用対象者

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、日常生活上の判断に不安のある方

### ②主なサービスの内容

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的金銭管理サービス
- ・書類等の預かりサービス



### ③利用料金

- ・相談から契約までは無料
- ・1時間あたり1,200円



※生活保護を受けている方は無料

詳しくは磐梯町社会福祉協議会まで

二〇二二年九月時点で、全世界で新型コロナウイルスにて亡くなる方の数が流行初期の二〇二〇年三月以来の低水準となったと報道が流れました。ここで気を引き締め、終息に向けて一丸となって取り組んでいきたいところです。社会福祉協議会としても、各種活動の際は感染防止に配慮しながら、無理なく実施していきたいと考えています。

編集後記

じぶんの町を良くするしくみ。

## 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動は、今年も10月1日～12月31日まで実施されます。この運動が展開されてから70年以上経った今も、社会福祉の推進のために皆様のやさしさと思いやりを届け、活用されています。

また、新年を迎える頃には支援を必要とする方々が安心して暮らせるよう、住民の参加や理解を得ながら展開される歳末たすけあい運動も12月1日から始まります。皆様の温かい志をお寄せくださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

### <磐梯町における配分金の使い道・主な事業>

- しゃんしゃん生き生き体操・ミニデイサービス
- 老人クラブ連合会の各種大会  
(グラウンドゴルフ、ニュースポーツ等)
- 身体障がい者福祉会の各種活動  
(ニュースポーツ交流会・研修旅行等)
- 児童生徒の事業
  - ・児童生徒のボランティア活動の助成
  - ・小学校児童から一人暮らしの高齢者の方にメッセージカードの贈呈



## 少しずつ 優しさもちよる 赤い羽根

令和4年度赤い羽根共同募金運動スローガン  
 限優秀賞受賞作品



磐梯町社会福祉協議会 ホームページ URL <https://bandai-shakyo.jp>



この広報は、赤い羽根共同募金から寄せられた配分金により発行しております。

QRコードはこちら